

平成26年度日進市立学校給食センター運営委員会（第1回）議事録

日時 平成26年7月11日（金）

午後2時～

場所 日進市立学校給食センター
2階会議室

[出席者] 加藤 義也
吉田 勝俊
古田 博之
藤井 美樹
廣瀬 史子
後藤 智美
笹本 基秀
田貫 浩之

[欠席者] なし

[事務局] 教育部長 武田 健一
学校給食センター所長 中川 学
栄養士 山本 重樹
庶務係 志知 慈子

[傍聴者] なし

[議題]

- 1 役員を選出について
- 2 平成25年度事業実績について
- 3 平成26年度事業計画について

(開会 午後2時)

事務局： 定刻となりましたので、ただ今から平成26年度第1回日進市立学校給食センター運営委員会を開催します。議題1の役員選出まで事務局が進行役を努めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。
なお、本日は教育長が都合のため欠席となっております。
それではここで、教育部長よりご挨拶申し上げます。

(教育部長あいさつ)

事務局： 本日は委員の皆様全員ご出席でございますので、運営委員会規則第7条によりこの会議は成立いたします。

続きまして委員の委嘱についてです。お一人お一人に委嘱書をお渡しするのが本意ではございますが、時間の都合もございましたので、お手元に委嘱書を配布させていただきました。ご了承くださいませようお願い申し上げます。また、委員名簿を併せて配布させていただいております。

今回、新たに委員となられた方もお見えでございますので、恐れ入りますが委員の皆様には自己紹介をお願いいたします。

(順に自己紹介)

事務局： 続きまして、事務局職員を紹介させていただきます。

(順に自己紹介)

事務局： それでは、議題に入らせていただきます。

議題1の「役員選出について」です。

本運営委員会規則の第6条におきまして、役員として会長、副会長各1名を置き、委員の互選により選出することとなっております。慣例により、指名推薦にて会長・副会長のご選任をお願いいたします。ご推薦はございませんか。

委員： 会長として加藤委員、副会長として田貫委員を推薦します。

事務局： ただいま、加藤委員及び田貫委員をご推薦いただきましたが、ご異

議ございませんか。拍手によりご承認いただけますでしょうか。

(拍手多数)

事務局： ありがとうございます。会長・副会長におかれましては、席を移動願います。それでは、加藤会長と田貫副会長よりご挨拶をお願いします。

(加藤会長あいさつ)

(田貫副会長あいさつ)

事務局： ありがとうございます。これより議事の取り回しを加藤会長に願います。

会 長： 改めまして、よろしく願いいたします。

本委員会は、学校給食の充実向上を図るために必要な事項を審議し、助言することが役割となっております。皆様からの多くのご意見を賜りますことをお願い申し上げます。

それでは、議題2の「平成25年度事業実績について」事務局から説明をお願いします。

事務局： (資料により説明を行う。)

会 長： ただいま事務局から説明がありましたが、内容についてご質問はございますか。

委 員： 議題3資料内のアレルギー対応についてですが、保護者に対する相談会は毎月何名くらいの参加がありますか。

事務局： 4月は10人ほどの相談者がありました。毎月7、8人程度の相談者があります。

委 員： 災害が起きた場合、給食センターにおいて炊き出しなどに対応できる状況なのでしょうか。

事務局： 施設が利用可能であれば水・材料・燃料等の確保に努め、炊き出し

を実施することになっています。非常食は持ってありませんが、炊き出しが可能な厨房機器等は備わっています。

委員： 燃料ですが都市ガスを使用していますか。

事務局： ボイラー3基を使用しており、灯油が主燃料です。都市ガスは使用していません。

会長： 他に何かありますでしょうか。

委員： 給食費滞納の金額についてですが、平成24年度から25年度での件数が増加しています。また、金額も2倍以上に増加していますが原因はあるのでしょうか。

事務局： 特に滞納額の多いところが1校あり、それが増加の原因となっています。これについては、各校とも対象者の住所・氏名がわかっていますので、催告をして給食費回収の努力をしていきます。

会長： 南小学校において、牛乳が原料となるシチューを牛乳アレルギーのある児童の前でこぼしてしまいちょっとした騒動となりました。また、食缶を倒したり、他の児童の影響でアレルギー児童にショックを与えたりする場合があります。倒れにくい、こぼれにくい食器やお皿などを今後考えなければいけないのかな。と感じました。

事務局： 参考にさせていただきます。

会長： それでは続きまして、議題3の「平成26年度事業計画について」事務局から説明をお願いします。

事務局： （ 資料により説明を行う。 ）

会長： ただいま事務局から説明がありましたが、内容についてご質問はございますか。

委員： 予算概要の中で、歳入額より歳出額が多くなっているのはどのようなしくみになっているのでしょうか。

事務局： 歳出では、給食費の歳入に加えて一般財源で賄う施設の管理費等を含めた金額となっていますので、歳入よりも多い金額となります。また、補足ですが、26年度は特に市制20周年事業としまして、お祝い給食を10月3日に予定しています。

委員： なにか特別なものがだされるのでしょうか。

事務局： 特別献立を考え、日進産の米を使った赤飯や、パッケージに20周年ロゴを入れたデザートも予定しています。

会長： その他よろしいでしょうか。

委員： ノロウィルスに対する検査はどのような頻度に行っているのでしょうか。

事務局： 10月から3月まで職員に対して毎月1回検査を実施しております。

委員： 結果についてはどうでしたか。

事務局： 問題はありませんでした。

委員： ある一定の時期に実施することはわかるのですが、どの時期までやるのかということがはっきりしていない部分もあります。検査をやったから大丈夫という訳ではありません。

部長： 検査はやるけれども、給食センター職員・調理員の家族の方からの疑いもないとも言えない。普段から食中毒予防の意識をもち、理解したうえで業務についていただきたい。そういったことを調理に関わる人全員に伝えていくことも大切だと思います。

委員： 今後もなにかありましたら、またお知らせください。

委員： ノロウィルスに対する感染経路ははっきりしていない部分もあります。また、アレルギー対策については、前もってわかっている人に対しては普段から気を付けることができますが、初めて食べる食物に対

して、またはその時の体調によってアレルギー反応が出る場合もあるため難しい部分もあります。学校において、アナキラフィシーが現れた時にショックを緩和するエピペン使用は対処されているのでしょうか。

会 長： 当校では、エピペンを家庭と学校に常時置いている児童、かばんに入れて通学している児童がいます。いろんなケースにてアレルギー症状が起こりうることを予測しておく、アレルギー症状が出てきた場合は早く処置をすることが大事だと思います。

委 員： 教職員に対するエピペン使用の講習会などは行っていますか。

委 員： AED講習会の際、同時に実施しており、早めに対処できる体制をとっています。

会 長： 今回出されましたご意見を参考にいただき、今後も安全・安心な給食づくりを心がけていただければ幸いです。他にご意見がないようですので、議題3の「その他」について事務局よりお願いいたします。

事務局： 次回会議の予定ですが、例年第2回は年明けに試食会を兼ねて開催しています。

また、本年度は、学校給食費の改定・見直しを行う年でもあります。平成26年4月からは消費税が8パーセントに変更し、平成27年10月からは10パーセントへの変更予定となっております。それに伴い、近隣市町においては既に給食費の改定を実施しているところもあります。日進市についても、物資価格の変動や、消費税の増税にともない、給食費の見直しを行う予定です。今後、委員の皆さまには臨時でお集まりいただく会議が開かれることもあります。その際には、どうぞよろしくをお願いいたします。

会 長： 他にはよろしいでしょうか。

それでは、本日は長時間に渡りましてありがとうございます。
以上を持ちまして、会議を終了します。

(閉会 午後2時55分)